「林業公社等研究会」（H16. 10～）

【幹　事】 宮崎県 環境森林部 森林経営課 森林管理推進室
【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県

目　的

林業公社の経営安定を図りつつ、森林の持つ公益的機能の確保を図っていくためには、1公社、1地方公共団体の対応では限界があり、国の強力な支援策が必要なことから、九州・山口地域の林業公社を有する県が連携をとりながら、林業公社の健全な経営を図るための検討を行うとともに、林業公社に対する支援策について国等へ提言活動を実施する。

取組内容・成果

国等への提言活動の実施

○ 九州・山口地域の林業公社を有する県が連携して研究会を立ち上げ、林業公社の健全な経営を図るための検討を実施。

○ 林業公社の経営改善に係る提案・要望事項の検討・取りまとめを行い、九州地方知事会や全国知事会を通じて、関係省庁等への提言活動を実施。

提言活動の実績

平成17年7月　九州地方知事会として国等への提言活動を実施
平成18年7月　〃
平成18年7月　全国知事会において提案・要望項目に採択

主な成果

○ 県が行う利子補給及び無利子貸付に対する特別交付税措置の 創設

○ 森林整備活性化資金、利用間伐推進資金等日本政策金融公庫資金 などの融資制度の拡充　等

○ 研究会の活動は、平成19年2月に設立された「九州・山口地方林業公社対策協議会」が継承。

○ 協議会としての活動は平成22年4月に休止し、国への提言活動については、「森林整備法人全国協議会」や「森林整備法人等の経営改善を推進するための森林県連合」の構成県として、引き続き実施。

今後の課題・取組

当研究会では、九州地方知事会としての提案・要望事項を取りまとめ、関係省庁等に対する提言活動を行ってきた結果、一定の成果を上げることができたが、林業公社の経営改善のためには未だ解決されていない課題が多く存在することから、今後も実務者レベルの会議において、協議を継続していく。